



校訓
「和」
和を 貴しと 為す
なを やって いくに も 人
との 和が なくて は でき
る も の だ と 和の 必要
性 を 説 いた 有 子 の こ と ば だ
る。

第10号 令和元年12月24日発行
紀美野町立美里中学校

〒640-1235
和歌山県海草郡紀美野町野中 494-1

TEL 073-495-2016
FAX 073-495-3310



初春の令月にして

令和最初の「今年の漢字」に選ばれたのは、やはり「令」。中学生用の漢和辞典で調べると、「令」には「よい」「美しい」という意味が載っていました。地球温暖化によるものなのか、今年も猛暑や水害のニュースが目立ちました。そんな今年や2学期を振り返ってみたいと思います。

2学期の大きな行事は、体育祭と美中フェスティバルでした。体育祭は、3年生集団が全校生徒をまとめて、立派な体育祭を作り上げてくれました。また、美中フェスティバルは、学年劇、意見発表会、全校合唱と、各学年のカラーがよく出た、楽しく、中身のあるものになりました。

上記の行事の他にも、ソフトテニスや卓球の郡新人大会・県大会、演劇鑑賞、和歌山大学教育学部附属特別支援学校（和附特）との交流、先輩に学ぶ会、校内マラソン大会などがあり、それぞれ精一杯戦い、たっぷり味わい、楽しく遊び、見事なエレクトーン演奏に聞きほれ、努力の成果を発揮するなどしました。生徒は、一つ一つの行事を終える度に、少しずつ成長した自分を感じることができたのではないのでしょうか。

次に、学年ごとに今年を振り返ってみたいと思います。
1年生 初めはずいぶん幼かったのが、少しずつ中学生らしくなってきました。卓球部やテニス部の練習を見ていると、打球がずいぶんと力強くなってきています。上手に歌を歌ったり、和附特の生徒さんたちと楽しそうに交流しているのを見てうれしくなりました。来年の4月には後輩が入ってくることを意識して、良い先輩になることを目指してほしいと思います。

2年生 どの先生も口を揃えて「落ち着いてきた」と言います。私もそう思います。いつも元気で仲が良く、ノリも良くてかわいらしい。中には、もう受験勉強に意識が向いている子もいるようです。3学期は、「自分たちが美中のリーダーなんだ」という自覚を高めるとよいでしょう。この意識をしっかりと持つことのできる学年は、残りの中学校生活を充実させられます。

3年生 美中フェスティバルの3年生の劇には、感心も感動もしました。普段の生活や勉強も行動も、すばらしい。実に落ち着いた学校生活が送れています。卒業まで、後輩たちにその立派な姿を見せて「あんな先輩になりたい」と思わせてやってほしいです。また、「こんな時は、こうするんやぞ」というのを、後輩たちに仕込んでやってほしいです。さらに、自分たちの時間も大切にしてください。

さて、新年には全ての生徒の学年が一つ上がります。3年生は高校1年生になります。また、3学期にはどんなことがあるでしょう。2学期ほど行事はたくさんありませんが、卒業式があります。3年生は、卒業式の前後に私学や公立の入試があります。見通しをもって、新年を迎えたいものです。

2学期の締めくくりにあたって、保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、来年が皆様にとって良い年となることをお祈り申し上げます。

年が明けた一月が、「初春の令月」となりますように。

校長 畠村 敏樹

思春期体験教室11/19-27

11/19 に、日本助産師会の有馬美保先生に来ていただきました。2年生は「健康な心と身体で魅力ある大人に」と題して主に思春期の男女の身体や心の成長について話をいただいた後、赤ちゃんのおむつの交換や沐浴の体験をしました。背中を洗うために抱き方を変えるのが難しかったようです。3年生は「生きる力をそなえて生まれてきた」と題して受精から出産までの赤ちゃんの成長を中心に話をいただきました。その中で、成長別の赤ちゃんの人形を抱っこしたり、生徒が赤ちゃんとして出産する体験などをしました。

11/27 は1年生が思春期体験を行いました。町保健福祉課の方に来ていただき、最初に妊婦さんや周りの人が気をつけなければいけないことや、赤ちゃんの月齢毎の身長や体重、特徴などのお話を聞きました。その後、母子保健推進委員会の方にもお手伝いいただき、妊婦体験と赤ちゃんの衣服やおむつの脱着体験を行いました。10キロの重りをお腹に巻いた妊婦体験では、寝起きや階段の上り下りなどを行いました。赤ちゃんの人形を使った体験では、衣服やおむつの脱着、抱っこの仕方を体験しました。袖に赤ちゃんの手を通すのが難しかったようでした。



共育コミュニティ事業「先輩に学ぶ会」11.25

共育コミュニティ事業の一環で、生き方を学ぶ機会として、美里中学校卒業生で活躍されている先輩に学校へ来ていただき、講演会を持ちました。今年度は紺谷壮志さんに来ていただきました。エレクトーン演奏がとにかく素晴らしく、激しい指や足の動き、全身を使っの演奏に魅了されました。中学時代の部活動での頑張りが勉強に生き、いい影響を与えてくれたという話や、エレクトーンに打ち込み世界大会に出場した話、周りの人を喜ばせたくて働いているなど紺谷さんの生き方全てに生徒たちはかっこよさを感じたようです。演奏も美中生向きに準備していただき、ありがとうございました。



保育所訪問3年生11/26

3年生の家庭科の授業で、保育所を訪問し2歳～5歳の子どもたちと交流を行いました。最初に音楽の授業で習った「ハンドベル」で『アンパンマンのマーチ』を演奏しました。園児たちの知っている曲でまずは心を掴んだようです。次に、3班に分かれて【魚釣り・空気砲・ワニワニパニック】の生徒が創意工夫して作製したおもちゃで遊んでもらいました。中学生はまだ緊張した面持ちですが、子供たちに楽しんでもらおうと全力で頑張りました。お昼ご飯もお話をしながら一緒に頂きました。保育所の先生、園児のみなさんありがとうございました。



和附特交流11/26

第2回和附特交流は、特別支援学校に伺いました。今回のメインは「ラーメンと肉まん」作りです。作った具を生地につめて蒸した出来立ての肉まんは、とても美味でした。日頃からビデオレター等で交流していることもあり、前回よりも打ち解け協力して作業して、一層親睦が深まったようです。



海草地方駅伝競走大会11.23



海草地方駅伝競走大会が紀三井寺競技場とその周辺を使って行われました。今年、男女各1チームが出場しました。男子Aチームが34チーム中23位、女子は21チーム中13位という結果でした。一年を通して行われた早朝練習に参加し、頑張ってきた選手達、ご苦労様でした。三年生3人が出場しました。また、わざわざ応援に来てくれた生徒たちありがとうございました。

次は1月13日(月)の海南市駅伝大会になります(試走は1月26日(木)です。ベストの走りを目指して頑張れ!

校内マラソン大会12.13

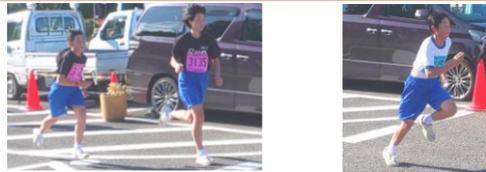


男子 3.7 km 大会記録			女子 2.6 km 大会記録		
1位	上中 佑伊登	14:15	1位	油谷 依里	11:05
2位	芝滝 斗偉	14:42	2位	東 恵莉果	11:23
3位	岡本 拓実	15:05	3位	松本 珠里	11:51

マラソン大会当日は、天候に恵まれました。開会式を農村センターで行い、駐車場及び周辺でアップをして準備を行いました。農村センターがスタート&ゴール地点になります。最初に女子の部を行い、次に男子の部を行いました。女子は油谷さんが優勝し3連覇を達成しました。男女共3位までに賞状と盾が授与されました。生徒達は互いに声援を送り合い、出場した生徒全員が完走しました。保護者の方もたくさん応援に来て下さり声援で生徒を後押ししてくれました。

また、今年もたくさんの保護者の方々に交通整理をご協力いただきました。おかげで安全に大会運営を行うことができました。ありがとうございました。

ふれあいマラソン大会12/15



クロスカントリー3000mにソフトテニス部員と卓球部員、それに希望者が出場しました。当日の朝かなり冷え込み風も少しあるものの、日差しは強く穏やかな天候となりました。本校から出場した生徒たちは元気に風を切り、パークゴルフ場内を含みアップダウンのある自然豊かなコースを走り切りました。

この日は県ソフトテニスインドア大会があり、男子2ペア(4人)は県大会に出場しました。

表彰関係

☆「税についての中学生の作文」入選 紀美野町長賞 2年 坂 安佳里さん

☆JA共済小・中学生書道コンクール 半紙の部 全共連和歌山県本部長賞 佳作 3年 岡本 拓実君

☆令和元年海南海草秋の美術展 出品 2年 折口 世菜さん 3年 岡本 拓実君 3年 油谷 依里さん

☆「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 図画の部 佳作 2年 坂 安佳里さん

☆第73回和歌山県学校美術展 入選 2年 折口 世菜さん

☆第52回読書感想文集「ともしび」掲載 1年 鞍 歩夢君 2年 坂 安佳里さん 3年 上野山 雄斗君

☆海南海草地方書写作品展 出品 1年 鞍 歩夢君 芝滝 大裕君 森本 竜弥君 2年 東 恵莉果さん 大高 明伸君 折口 世菜さん 坂 安佳里さん 3年 油谷 依里さん 岡本 拓実君

☆令和元年度「ネット利用」に関する標語 「話そうよ スマホ見ないで 私見て」 入選 優秀作品 3年 油谷 依里

◎和歌山県学校保健連和歌山県学校歯科医より 『学校歯科保健優良校』に選ばれました

伝統文化体験(3年茶道体験12/17)



橋本先生をお迎えして今年度最後の茶道体験です。生徒は亭主とお客さんを交替で務めました。お客さんは、茶室に入るところから始まりお茶をいただいて茶室を出るまでのすべての作法を教えてくださいました。その中で、最も上位の席に座るお客さんのことを正客(しょうきゃく)と言い、お客さんの代表としての振る舞いや亭主や半東の方と茶道具などについて話をしたりするという重要な役割も体験しました。また、亭主側では、亭主役と半東(はんとう)、点出(たてだし)という役割も体験しました。半東は、お菓子を提供したり、点てたお茶をお客様のもとに運んだりお話をしたりと、スムーズに進めるために亭主のサポートを行う役です。点出は別名、「お運び」とも呼ばれ、参加者の目の前で茶を点てるのではなく、水屋(茶事の準備室)で点てて参加者にお出しする役割の人です。

一人一人に作法を丁寧に教えていただきながら、それぞれの役割を体験できました。最後に、先生や保護者の方に生徒がお茶を点ててくれました。

体験後は、面談後の保護者の方にも茶道体験をして頂きました。来年度もぜひご参加下さい。

(生徒の感想)・今日はお忙しい中ありがとうございました。今回の茶道体験では、お客さん側とお点前する側、両方を学びました。お客さん側では、茶室に入る前のところから学びました。戸を開けるときは、実際の戸がないので、少し苦労しましたが、何回か練習してできるようになりました。お客さん側は初めてだったので、へりをどちらの足で越えるかがややこしかったです。お菓子もお茶も美味しくいただきました。お点前をする側では忘れていたところもあったので、難しく感じましたが最後までやり遂げることができました。小学校1年生から今まで9年間、多くのことを学ばせていただきました。先生方は優しく丁寧に1つ1つ教えてくださったので、大変分かりやすく、楽しく学ぶことができました。また機会があれば、もう一度茶道をしたいなと思いました。



・小学校の頃から茶道体験をしてきて、次第に難しい作法もこなせるようになって嬉しい。日本の伝統的な文化である茶道を体験できたこと自体とても楽しかった。これからも体験する機会があれば、これまでの体験を活かしていきたい。丁寧に教えていただいたので、茶の点て方、作法をしっかり理解することができた。一度本物のお茶会に参加してみたいとも思った。本当にありがとうございました。



今回は「利休古印(りきゅうこいん)」という堺の和菓子屋のお菓子をいただきました。利休の愛用した納屋判と竹判を写した干菓子(ひがし)です(水分の少ない乾燥した和菓子のこと)。代々伝わる木型を用いて、一つずつ型抜きして仕上げられています。和三盆糖の上品な甘さと口溶けのよさが魅力です。

2019 12月 25日(水) 冬季休業開始 26日(木) 生徒会連絡協議会(野中) 新執行部参加 駅伝試走 27日(金) 仕事納め 31日(火) 大みそか

2020 1月 1日(水) 元日 6日(月) 仕事始め 8日(水) 始業式(定刻登校) 避難訓練・給食あります 初詣で ※1月 9日(木) 3年生到達テスト 1月14日(火) 1・2年生宿題テスト

第3回家読強化週間 12/25~1/7 「家読ノート」提出は1/8(水)

今年購入した書籍は、3年生前廊下と生徒玄関横スペースの図書コーナーに置いています。購入書籍は5日に配布しました「家読のススメNo.5」をご参考に、ぜひ活用してください。



今年度の海南市駅伝大会は 1月13日(月) 9時30分スタートです